

ふるさと奥尻通信

平成28年4月28日
奥尻町教育委員会発行
事務局:01397-2-3890

海洋研修センターと稲穂ふれあい研修センターにて無料配布しています。奥尻町役場ホームページからもダウンロードできます。

巻頭言

人に歴史あり。また地域に歴史あり。すなわちそれが、島の歴史となる。また風土となって歴史を彩る。先史の時代、有史の時代と隔たり無く連続と続くもの。それが島の歴史だ。

特集 宮津地区の今昔

島の東海岸北東部には、その昔、茶津(ちゃつ)と呼ばれ、現在では宮津(昭和16年字名改称)と呼ばれている集落があります。この茶津の語源は、アイヌ語の「チャシ」に由来すると言われていますが、それを実証するような独立丘状の岩山(弁天岬)があります。この岩山は、アイヌの時代に祭祀の場や砦のような拠点(宮津チャシ跡)となり、古くはオホーツク文化期の土器が見つかる(宮津遺跡)など、長きにわたり島の重要地点として機能してきたと考えられています。

その後、この岩山には江戸時代になって大漁祈願のために地区の氏神を祀った社が建てられ、明治初年の福岡藩による統治を経て、同所は弁天社、中津嶋神社とも呼ばれる「宮津弁天宮」となって現在に至っています。平成11年(1999)には、この「宮津弁天宮」を含む弁天岬一帯が地域の歴史を表し、島内最古の祭祀場であるとして町指定文化財となり、現在でも地域の精神的拠り所、また風光明媚な観光地として参拝者を集めているのです。ちなみに道路から降りる階段は観光用に後で造られたもので、本来の参道は港側から登るようになっています。



昭和30年頃の宮津地区と弁天岬 マルミ藤谷発行絵葉書より

さて、この弁天岬が海に張り出しているおかげで、風よけや船溜まりとして最適な天然の入り江となっており、周辺は江戸時代から良好な漁場として、集落が形成されました。安政年間(1850年代後半)の絵図「西在八ヶ村・久遠・太田・奥尻島略図」には、弁天岬に「チャチ」と記載され、「弁財(船)百石余二艘位掛ける所あり」と書き込まれています。

宮津の旧長崎家に残る史料「永代記録」によると、長崎栄吉(明治22年没)が明治7年(1874)旧6月に古平(現 古平町)より奥尻島に渡り、7月18日より奥尻の本陣(当時の役所)より茶津に向かいました。これが本格的な宮津集落開拓の始まりだといえます。

また、宮津小学校(現 奥尻小と統合)の前史をたどると、後に順行寺を開く禿智耀(当時25才。秋田の生れ)が、自身の説教所に仮の教育施設を設けて児童20名余りの教育にあたったのが始まりです。奥尻小学校の分教室として児童数31名で発足したのは2年後の明治23年10月のことでした。

明治時代中期以降、島内の各集落は次第に大きくなり、島全体の人口も増えていきました。大正3年の茶津の人口は93戸577人を数え、全人口5781人の一割を占めました。同年の茶津港の移出額31,578円、移入額36,648円で、島内第4位の規模でした。

それでも当時は未だ山道程度の道路しかなく、移動や輸送はもっぱら船に頼りましたが、昭和3年に弁天岬の坂の下まで道路が完成し、昭和6年に北隣の勘太浜まで延伸しました。昭和60年代に入ってから、弁天岬から伸びる道路の改良工事が始まり、それにもよって多くの家が隣の東風泊集落へ移転しました。宮津の集落は大きく減少し、現在では23世帯を数えるだけです。



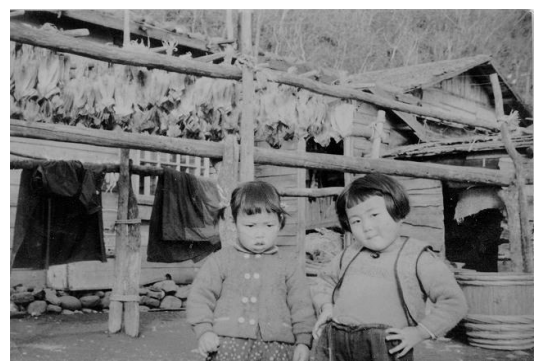
弁天岬から宮津集落を見る 昭和40年頃



現在の宮津地区と宮津港 平成28年

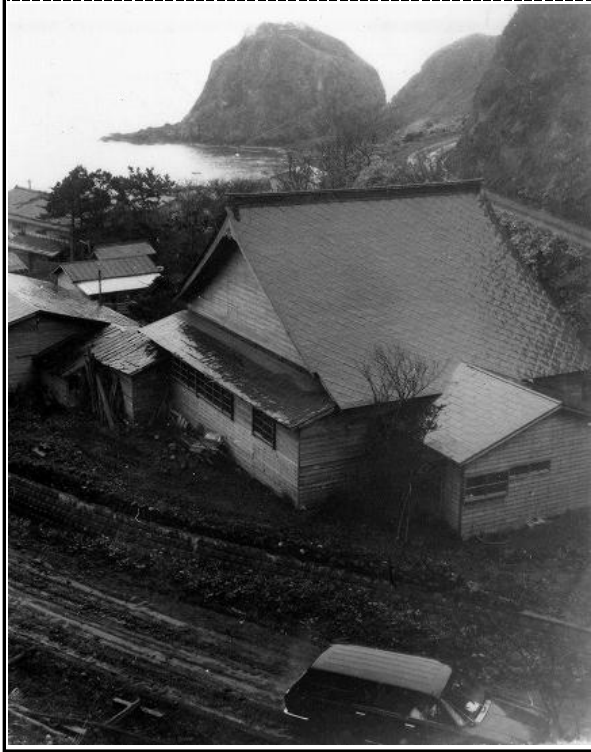


中津嶋神社例大祭での神輿 昭和60年頃

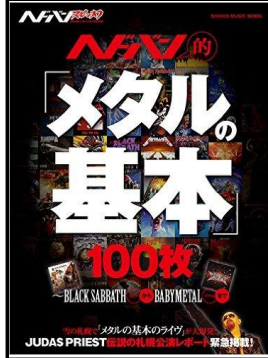


宮津地区の子ども 昭和20年代後半

青森から宮津に嫁いだAさんの話。とにかくイカを捕っては干してスルメに加工し、束ねて家の中に積んでいく生活だった。床の間までスルメがびっしり積まざって、青森との生活の違いにびっくりしたもんだ。



昭和40年頃の宮津の風景です。手前に順行寺と道路、奥に弁天岬が見えます。弁天堂はまだ改築前の小さな社だったためか、見えません。この日は雨上がりで道路はぬかるみ、宮津港はまだ整備前で、防波堤もありません。画面中ほど、左端には、石川商店の旧店舗の瓦屋根が見えます。同寺は浄土真宗大谷派の寺院で、明治13年説教所として開設、同18年に宮津(当時は茶津)に仮堂建築。一世禿智耀が本堂を建立、大正4年本堂改築。木造切妻平入、向拝付き垂鉛板葺き。昭和60年代の道路付け替え工事のため、平成6年現在地に移転。



学芸員オススメの一冊をご紹介します。本は海洋研修センター図書室で借りられます。

ヘッドバンの「メタルの基本」100枚シンコーミュージック

世の中広しと言えども、最もエネルギーで激しい音楽はヘヴィ・メタルだろう。いわゆる騒々しい”若者音楽”なる言葉で一括りにされがちだが、ビートルズだって、出始めの頃はうるさがられた。「ヘッドバン」はヘッドバングの略。音楽のノリに合わせて頭を上下、左右に振る。ヘルニアになってもかまわない。君はどこまで振り続けることができるか!?

月刊 奥尻のつり 4月号

さあ、春の釣りシーズン開幕です! 奥尻港の有名ポイントである、海洋研修センター前とパーライト積み出し用の岸壁では連日釣り人の姿が見えています。釣果はたまにポツポツという程度なのですが、GW中には島外の釣り客もたくさん並ぶことでしょう。中旬から始まったホッケ底建て網漁では、あまり景気のいい話が出ていませんので、かつて奥尻の名物だった春のホッケ釣りは、釣り人の記憶の片隅に留めておく程度が良いでしょう。ちょっと寂しい気もしますが…。それでも、下旬には宮津の弁天岬や松江漁港などで1回に5本程度の釣果があったとの情報を得ておりますので、巡り合わせが良ければ爆釣も可能か? サクラマスは最後の追い込み、大物キャッチのためにルアーのロストを恐れず、果敢に攻めていきましょう!

昭和奥尻生活詩 新谷清二の鳥賊つし1ヶ月 第8回

釣石尋常小学校高等科二年生 文集「鳥の子」第八号より
釣て皆程錨所かいたげんいた叫やれら来の一をる賊
ら居寝釣をへな、。る、。る、。んっと叫た時つ見。が釣
ねるたっ下行く騒皆様吐。見だてもん。何のて他見り
ば。。たろっないのに怒大た時来俺だ一家島近のえ場
な明俺がしてっで顔別っ人らはる船。危のが寄船てに
ら日は又た流たい真なて達俺も。見声ね船出っ俺来
な上鳥釣らし。るっ方いぶ船う一え聞ど俺来て達たて
い陸賊か大たそ。赤へるつ大ぶ危ねこ一船て来の。流
。迄四く人がれもだ行。けしつねえ誰近したつどし
に十く達釣かう。っそたかう。っそたかう。のねかま。けん
つは許なはから鳥他ての船やっ俺かの、へっ見て、い
づもりっ二な又賊のし船をらて大どか俺向たるい釣た
くっ釣た十い別も船まはガれい声ん、船け。まるれら
とっ。尾。なつわっ逃てで、そかてそにの鳥

祈す会日すのも参し五めマ
る。の程。人増加た○切ラ第三
の後成が今気加で。○らソ第三
みは功重年がしす約のれ、の
。天がなは定てが七申、の
。気期ら函着お、割し定、エム
が待な館しり本が込員ンム
良さいまつ、州道みいっリン
いれのラつマ勢内がっリン
こてでソあうのかありぱイ
とい、ンリソ割らいいがイ
をま大とまん合のまの締ト

パーライトマラソン



よろしくお願いします。

すうり町くるに大育差二へて委
。ぞたの思こ携学つ町次の赴員四
よいこいとわ時たでべし任会月
ろととまがる代生生ビろしに日
し思をすで夢に粹ま一あま社一
くいも。きを学のれづきし会日
おまっこと奥ん檜、一こた教育
願すとれて尻だ山乙ム一能育奥
いのもかも町社人部時で代主尻
しでつらうで会で町代す晶事町
ま、と奥れ叶教すでに。子
ど知尻しえ育。江第し育

社会教育主事着任

そにもうて尻の管日体事経
ろ突なといの統し、りで制務つ早
考入く、ま教合、り、り、局てくも
えし、たす。育も来高のでもし
なて島い。界控年等スタ事異
いおのし一はえ度学か校ト動
とり生た方、換いらもト動
ねます。六のはをす。学へり教
そ年転と迎。学へり教
ろ目機いえ奥校移一新委

き島資あ休館館十佐波す続に
ても料い初とは五藤館と先とえ、
いだ展研日な十日義と陣オ、
まん示修のつ一月野アを一島
すだ室セ三て月り球ミ切ブ内
んがン日十オ球ミ切ブ内
忙開タよま五し展りつン
くし歴稲。ま。ま。室。パ。奥
なま史穂五で。が。し。尻
つ。民ふ月の津四、島、き
て。俗れ連開波月、津、ま、前

島内施設統々オフィス



稲穂小学校閉校記念テレカ 平成15年